



しんげん
順の舞



よざ
四座の舞

徳山神楽

県指定無形民俗文化材の「徳山神楽」が、10月12日（日）に徳山神社で奉納されました。徳山神楽は、江戸時代から地域の氏子によって代々伝えられてきた伝統芸能で、五穀豊穡と無病息災を祈願して奉納されています。

この日、女子児童・生徒が巫女姿で優雅に舞う「四座の舞」や「五駄龍の舞」、徳山

古典芸能保存会の皆さんによる「神饌の舞」や「大弓の舞」、さらに燃えさかるたいまつを振り回し勇ましく舞う「火の舞」など、16演目が披露されました。

心地よいおはやしの音に合わせて繰り広げられた舞に、訪れた多くの見物客から大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。



ひ
火の舞



さんぼうとうじん
三宝荒神の舞



しんせん
神饌の舞

ここにも、一つの物語
広報かわねほんちょう